

一般質問通告書

令和8年 5月 25日

弥富市議会議長 殿

弥富市議会議員 那須 英二

下記のとおり質問したいので通告します。

記

書画カメラ	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない（どちらかにレ点を付ける） ※通告書提出後は、議長に許可を得ること（口頭可）。
-------	---

件名	1.少子化でも諦めない人口増加への政策について
質問項目及び要旨 (具体的内容)	<p>① 地方自治体の役割と人口ビジョンについて</p> <p>(1) 地方自治体の役割について、市長はどのように認識しているか。</p> <p>(2) 行政の役割は、「住民福祉の増進」にあると考えるが、市の基本的な見解は。</p> <p>(3) 「人口は減るもの」と諦めるのではなく「住みたい・住み続けたいまち」を目指すべきと考えるが、市長の人口ビジョンは。</p> <p>(4) 10年前と比較した人口推移について、 総人口、年少人口、生産年齢人口、高齢化率、転入・転出の変化をどう分析しているか。</p> <p>(5) 弥富市の「住みたい」「住み続けたい」と思える弥富市の魅力は何か、市はどのように認識しているか。</p> <p>② 立地条件と人口増加戦略について</p> <p>(6) 弥富市は、高速道路、鉄道など、交通立地は決して悪くない。それにも関わらず人口増加につながっていない原因を、市はどのように分析しているか。</p> <p>(7) 住宅地価格や家賃が比較的安く、名古屋圏へのアクセスも良い中</p>

で、「選ばれるまち」になれていない課題は何だと考えるか。

(8) 「子育て世代に選ばれるまち」という観点で、現在の弱点をどう認識しているか。

③ 子育て・公園・若者定住について

(9) 公園整備について、

「数」「魅力」「大型遊具」「日陰」「水遊び」など、近隣自治体と比較した現状評価は。

(10) 若い世代から「遊ぶ場所が少ない」「魅力が少ない」という声もある。若者定住のための魅力創出をどう考えているか。

(11) 市内に市民プールはなく、学校プールについても、故障や老朽化のたびに廃止し、他自治体へ移動して授業を行う方針が進められている。しかし、移動時間によって授業時間が削られることや、子どもたちの教育環境への影響も懸念される。

「子育て世代に選ばれるまち」「人を呼び込めるまち」として、そのような方向性で本当に魅力ある弥富市になると考えているのか。

(12) 福祉センターや「いこいの里」など、高齢者・多世代交流施設を、今後どのように考えているか。

(13) 厳しい財政状況なのは理解するが、どんどん廃止を繰り返せば、弥富市として何も残らず、魅力もなく、ますます人口は減り、衰退、滅亡への一途を辿る事になる。

集約高機能化を念頭に置き、コストを抑えつつも魅力アップできるような計画を検討すべきと思うが、市の考えは。

(14) 学校の跡地の活用、車新田地区の市街化の計画があるが、これをいかに魅力的なものにしていくかが重要なカギとなる。

人を呼び込み、市民満足度を上げる事を考え、弥富市としてはどのような活用を考えているのか。

(15) 全天候型で、全年齢型、防災機能としての役割も果たすような施設を検討すべきだと思われる。

	<p>イメージとしては、公園＋防災拠点＋道の駅＋水辺空間＋屋内子ども施設＋福祉センター＋スポーツセンター＋屋内温水プールを集約し複合する感じ。</p> <p>弥富市のシンボルとしても発展的な方向で、全天候型の複合施設を検討していく考えはないか。</p> <p>④ 防災・命を守るまちづくりについて</p> <p>(16) 「安心安全」は自治体の基本責務である。</p> <p>しかし、海拔ゼロメートル地帯であるにも関わらず、屋上避難による野ざらし避難が多いこと、避難所の備蓄も十分とは言い難いことなど、防災環境には大きな課題があると思う。</p> <p>この現状で、市は十分だと考えているのか。</p> <p>(17) 新しい学校についても、海拔マイナス 1.9m の場所で整備を進めようとしている。防災・浸水対策を、公共施設整備の最優先事項として考えるべきではないか。</p> <p>(18) 「命を守るまち」という視点で、今後の公共施設整備、避難所、避難場所の整備を今後、どのように進めていく考えか。</p> <p>⑤ 観光・交流人口・将来ビジョンについて</p> <p>(19) 観光分野については、金魚と芝桜のまちと謳っているが、芝桜の現状は惨憺たるものと感じる。今後もこのまま漫然と同じように続けていくのか。</p> <p>(20) 弥富市の地域資源は何が考えられるか。</p> <p>(21) 「通過されるまち」から、「立ち寄るまち」「住みたくなるまち」への転換が必要ではないか。市の戦略を伺う。</p> <p>(22) 今後 10 年、20 年後の弥富市をどのようなまちにしたいのか、市長の発展的将来ビジョンを伺う</p>
<p>答 弁 者</p>	<p>市長、担当部課長</p>